



Title	イスパニアで目にした語彙と表現（拾遺）
Author(s)	森本, 久夫
Citation	Estudios Hispánicos. 1990, 15, p. 17-25
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/97916
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

イスパニアで目にした語彙と表現(拾遺)

森 本 久 夫

1

1989年7月下旬から9月下旬までの2ヵ月間、イスパニアのマドリッド、レオン、バルセロナを中心に滞在した。その期間に日刊紙 *El País*、週刊誌 *Epoca*, *Interviú*, *Cambio 16* などを購読した。ここにはこれらの購読、テレビやそれぞれの土地で生活する人々との会話、街頭でみかける表示などから蒐集した語彙、表現のうち、同名の拙稿(*Estudios Hispánicos* 14)にすでに取り上げたものを除いてまとめてみた。前稿同様に、とくに私自身の興味をそそったものでも高橋正武編「西和辞典」にすでに収録されているものは除いた。

レオンでは1ヵ月間にわたり、夏期講座を受講したが、とくに次の人々にそれらの語彙の意味をただして確認した。

Justo Fernández Oblanca, Hermenegildo López González, Santiago Pérez Fernández. いずれも同講座の講師をつとめたレオンの人たちである。

参考には次の文献を利用した。

高橋正武編「西和辞典」増訂版 白水社 1979

桑名他編「西和中辞典」小学館 1990

Víctor León: *Diccionario de argot español y lenguaje popular*, Alianza Editorial, 1981

Juan Manuel Oliver: *Diccionario de Argot*, S.E.N.A.E. S.A., 1987

C.A. Bardón: *Cuentos en dialecto leonés*, Ediciones Lancia, 1987

Tineo Rebolledo: *Diccionario gitano-español y español-gitano*, Univ. de

Cádiz, edición facsimilar de la de 1909

María Moliner: *Diccionario de uso del español*, Gredos, 1981.

2

A buen alumno buen maestro. 〔諺〕「この親にこの子あり」に該当する。

Tal palo, tal astilla. も同じ意味の諺だと教えられた。

ADN 東ドイツ国営通信社 (Agencia Alemana de Información). *Allgemeine Deutscher Nachrichtendienst* の略。

almeriense mf. アルメリア Almería の。

alterne m. 〔隠〕キャバレー, クラブなどのホステスの客との売春行為; 売春の行われるクラブやバー。

alubia f. いんげん豆。白い豆として食べる。レオンの代表的農産物。
= judía.

(los) *amalecitas* シナイ半島の人々。

andacia f. 〔レオン方言〕流行病。andacio と男性形で使う人もいる。
= epidemia.

apelmazarse 密になる。

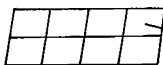
argárico, a El Argar (青銅器時代にアルメリアにあった文化) の。

arqueta f. 小箱。arca の縮小形。

asilvestrado, a 野性化した。perros asilvestrados (野性化した犬)。

atar los perros con longanizas (国が) とても豊かである; longanizaは細長い腸詰め。

a toda pastilla 全速力で, 大急ぎで (= a todo trapo, a toda máquina);



pastilla de chocolate (チョコレートの1かけら)

una pastilla

autopista f. 高速自動車道。autovía とちがって枝道が本道と高さが異なる。

autovía f. autopista に似た自動車道路だが, 同じ高さの枝道がある。マドリッドからレオンまで carretera を走るとき, この表示が多かったが, レオン近くで autopista の表示をみた。

azerbaiyano, a アゼルバイジャン Azerbiyán の。

bajo ningún concepto 絶対(決して)〜でない。El billete no debe doblar-

se bajo ningún concepto. (切符は絶対折りまげないでください) [地下鉄で見かけた言葉。]

Beijing 北京 (= Pekín)。

bisutería f. イミテーションの宝石類を売る店。宝石 (貴金属) 店は *joyería*。

bosquimán (アフリカの) ブッシュマン。

brea f. チャン, タール (= alquitrán)。

B. U. P. 中等教育。bachillerato único polivalente の略。

cacho grandullón (12, 3 才のもう甘い物をほしがない) 大きい子。

café con hielo アイス・コーヒー。

camello m. [隠] 麻薬の小売り人。マドリッドの街頭で白人の青年に麻薬を売りつける黒人青年をみかけた。

camorrista mf. けんかをふっかける人。camorra は「けんか」。

(*vaso*) *canope m.* [考古] エジプト人がミイラの内臓を貯蔵した壺。

cantamañanas m. おしゃべりの人。つくり話をする人。diccionario enciclopédico Espasa-Calpe には *persona informal, fantasiosa, irresponsable, que no merece crédito* とある。

caza furtiva 密猟。[密猟をいましめるポスターから]

ceranda f. [レオン方言] (大きなガルバンソと小さいのをふるい分ける) ふるい。zaranda のこと。criba ともいう。

(*la*) *ciudad Imperial* トレド。西ゴート人が建設したことからくるといわれる。

cocido m. 肉の煮込み料理。ポンフェラーダへの遠足で、子羊、豚の煮たものが出てきて、その量の大きさにおどろく。

(*el*) *COE* イスパニア・オリンピック委員会。el Comité Olímpico Español の略。

congrío m. レオン, ガリシアの魚料理店のショーウィンドー内の大きな魚の名をきくと, *congrío* と教えられた。高橋「西和」には「あなご」と出ているし, 小学館「西和中辞典」にも「あなご」と出ているが, 私にはとても私の知っている「あなご」とは違ってみえた。

coso m. 闘牛場 (闘牛や祭礼を行う広場)。

coto privado de caza (外部の人には猟をさせない) 私有の猟場。

cuellarano, a Cuéllar (Segovia) の。

chachi mf. 〔隠〕すばらしい。

chapa de oro f. 金の板。lámina (pan) de oro は「金箔」。

charcutería f. バター (butiro), ハム, ソーセージなどの店。salchichería (ソーセージ店) の galicismo と辞書にある。

cheli m. 〔隠〕マドリッドのヒッピー。

Chernobil 〔地〕チェルノブイリ。

chicha f. チョリソの中に入れるミンチ肉。

chivo expiatorio 〔隠〕みんなの罪をひっかぶらされる人。

chocolate m. 〔隠〕麻薬。narcótico, droga のこと。左耳にピアスしてイヤリングをしている若者はホモが多く、ドラッグをもつといわれる。たまたま、その姿をしていたスイス人の若者がマドリッドでドラッグをもっているのではないかと間違えられた体験を語ってくれた。

chopito m. 〔魚〕ほたるイカの小さいもの；chipirón は「ほたるイカ」, calamar は普通の「いか」。

chuletilla f. (Justo さんによると) 子羊 (cordero) の肉。

chuletón m. 豚のもも肉を熱した土の皿で焼いて食べる。肉は塩漬けにされているようだ。ボーイは脂身で皿をなでまわしてから肉を載せた。美味。

dar hasta ~ ~ までである；La escuela da hasta otra calle. (その学校は別の通りまでである) [別の通りにも窓かドアがある]

edafología f. 土壌学 (土壌と植物の関係を扱う学問)。

E.G.B. 初等教育。enseñanza general básica の略。

en el ano 肛門にヘロインをかくして密輸するという。[El País 1989年8月12日付より] = en el recto。

en reforma 改装中。Oficinas en reforma. Disculpen las molestias.

(事務所改装中。ご迷惑をお許し下さい) という表示がマドリッドのアルカラー通りの事務所に出ていた。

escuela de F. P. 職業訓練学校 (中等教育)。F. P. は formación profesional の略。

felucca f. ナイル川を航行する帆船。

fervor mariano 聖母マリアへの熱愛。

gallego, a ベネズエラではイスパニア人を軽蔑するとき, *gallego, a* と呼ぶ。*chiste* では *gallego* はちょっと汚い人のこと。馬鹿な人は *andaluz* とよぶ。

ganado equino 馬 (= *ganado caballar*)。

gasóleo m. デイゼル油。gas-oil とよぶ。

gris m. 〔隠〕 武装警官。

(*la guerra de los seis días* (1967年エジプト・イスラエル間で起こった) 6日戦争。

gurrumino m. 恐妻家, 女房孝行の男。

Hezbollah (partido de Dios) レバノンの親イランのシー派グループ。

illicitano, a Elche (Alicante) の。

interesado, a ~に関心がある。estar interesado en + inf., estar interesado por + 名詞。

I. V. A. 付加価値税。impuesto de valor agregado の略。Hermenegildo は impuesto de valor añadido と表現した。

lámina de oro 金箔 (= *pan de oro*)。

dar en el suelo 倒す。Le dio en el suelo durante el tercer asalto. (彼を第3ラウンド中に倒した)

lentilla f. コンタクト・レンズ (= *lente de contacto*)。lente de contacto の方が学術的。普通は *lentilla* を使っていると Santiago は言う。

libraco m. 部厚い本 (= *libro grueso*)。

llanisco, a Llanes (Asturias) の。

llamar 呼ぶ。Llaman al teléfono. (電話が鳴っている)

madero m. 〔隠〕 警察官。

madroñal m. 高橋「西和」, 小学館「西和中辞典」のどちらも「やまももの林」になっているが, 枝ぶりが円くなっている形を指すという人が多い。マドリッドの熊の像の木の形の事。

Males hierbas no perecen 〔諺〕 悪人は長生きする。善人は若死にすると日本では言うという話をしていると, Santiago はこの諺を上げた。

mangante m. かつぱらいや乞食をする浮浪者。ブルゴスの城跡を訪ねたとき, タクシーの運転手は木蔭に半裸でたむろする若者たちを指して *mangante* とよんだ。

martería f. 皮細工の店。

mastín leonés mastín はマスティフ種の犬。元々レオン産の犬が代表的だった。しかし、国際的にイスパニアの犬として知られるようになってから *mastín español* とよぶ人が多いとしてレオン人は憤慨する。

melanoma m. メラノーマ、黒色種。メラニン色素細胞からなる腫瘍。

menaje m. 家具、台所用品。フランス語の *menage* から来た。rebaja del menaje (台所用品の割引セール) [El Corte Inglés の広告から]

¡Me rindo! 降参、敗けた。

meroitico, a Meroe (ナイル流域のスーダンの都市) の。

mezcal m. (メキシコの、りゅうぜつらんから採る) 焼酎。

mono m. [隠] ① 武装警官。② (麻薬の) 禁断症状。

Monse f. Monserrat (女性名) の愛称。

(el) muro de Berlín ベルリンの壁。

¡Naranja de China! 信じられない。珍しい。

nigeriano, a ナイジェリアの。

No tiene salida. 役に立たない。

nubio, a Nubia (北アフリカ、ナイルの滝と紅海の間の地方) の。

numerus clausus (入学) 定員。

pacharan アニス入りの赤ぶどう酒のような酒。私にはかなり強く思われた。マドリッドのバスク料理店でもバルセロナの海産料理店でも出た。

papelera f. ごみ箱。地下鉄の出入口近くの壁にとり付けられているのをよく見かけた。使用済みの切符を放り込む人を時々みかけた。*basurero* という言葉はあまり見かけなかった。

papelina f. ヘロインの錠剤。

paranormal mf. 異常な。

pasotismo m. 無関心主義。

payosa わら葺きの家。

pedir peras al olmo 不可能な。Es como pedir peras al olmo. (それは不可能だ) olmo はにれの木のことで、にれの木に梨の実を求めることは不可能なことという意味。

perestroika f. (ソ連の) 改革、ペレストロイカ。

pincho m. (料理の) つまみ物。高橋「西和」には複数形が出ている。

Pl. plaza の略。広場。

(*el*) *PLD* (日本の) 自由民主党。Partido Liberal Democrático の略。

Po. paseo (散歩道・街) の略。

podólogo m. 足病学者 (医師)。

polipropileno m. ポリプロピレン。

poquito de todo すべてについて少しずつ。

porciúncula f. フランシスコ会の教会で与えられる罪のゆるし。Real Academia de Bellas Artes de San Fernando で Coello の作品に書かれていた。

premaoísta mf. 毛沢東以前の。época premaoísta (毛沢東以前の時代)。

(*la*) *primavera de Praga* プラハの春。

porriasis f. 乾癬。= *soriasis*。(膝, 肘, 肩, 体幹に生じ, 銀色の鱗屑でおわれた淡紅の斑点のできる慢性皮膚炎)

puticlub 売春宿。[puta + club からできた言葉と思われる。国道筋に出現, 運転手を客にするという記事が *Interviú* に出た。]

P. V. P. 小売価格。precio de venta al público の略。商品に貼付されている。

¿Qué pasa? やあ, こんにちは [ビリャ・モンタンからレオンへの帰り道, バスに乗ると乗車してきた人が知り合いを見かけてはこう言って挨拶した。時刻に関係はない]

rabo m. 尾, 葉柄。chiste というかなぞなぞというか, viejo verde と cebolla の共通点は何かという問いがある。答えは rabo verde。rabo は隠語で picha (= pene) の意味がある。

relicario m. 遺骨箱。聖人の relicario は装飾細工にすぐれたものが多い。

(*la*) *ruta de la seda* シルク・ロード。

saber más que Lepe とても頭がさえている(鋭い); *saber más que Lepe, Lepijo y toda su familia* あるいは *saber más que Lepe, Lepijo y su hijo* ともいう。Lepe は博識で有名な, 15世紀のカラオラ司教 Pedro de Lepe からきたと Moliner にある。

ser un verbena 夜遊びをする。verbena はイスパニアの San Antonio, San Juan などの前夜祭のこと。夜更かしするところからこの表現がで

きたと思われる。

shii proirant 親イランのシー派(の)。

socarrina f. 水不足と強い太陽光線にさらされて起こる植物の病気。

Tal palo, tal astilla. 〔諺〕この親にしてこの子あり。A buen alumno buen maestro. 参照。

taparrabo m. ふんどし, 下帯。rabo をおおうものという意。rabo は *pi-cha*, *pene* の意味があるから, 陰部をおおうものとなる。

tasodio Carlos III によってアメリカからもたらされた木。和名未詳。

(el) telón de acero 鉄のカーテン。

torniquete m. 回転バールの出入口。美術館や地下鉄の改札口では水平のバールが回転して1人ずつ通過する。

travesti m. 性転換で女になった人。

vasculha f. 急襲(= *redada*); ポルトガル語であろう。

xirico m. ソ連製トランジスター。

3

私は言語学専攻ではないが, 語彙や表現に非常に関心をもつ。日常そこに生活しながら注目を惹くものを集めてみると, そこでの世情というものが浮かび上がってくるように思われるし, それらを取捨選択する自分自身の目というか基準はもちろん個人的なものに大いに左右されているであろうが, それでもなお私の場合では日本の現状が背景になって決まるような気がする。そういう意味もあって, 私は語彙・表現の蒐集に努めてきたし, それを以上アルファベット順に整理してみた。

今回の旅の場合, ラ・コルーニャ, ビゴ, コンポステラとガリシアをまわったし, バルセロナやフィゲラス, モンセラーなどカタルーニャもまわったが, どちらも前回よりもっとそれぞれの土地の言語が多く使用されているという印象を受けた。とくにカタルーニャは表示にガリシア以上に自分の言語を使うかカスティーリャ語との並記を行っている。例えば近代美術館の入場券は次のようになっている。

Aj Ajuntament de Barcelona
Museu d'Art Modern

Preu segons ordenança vigent

Série B Núm. 006593

バルセロナ地下鉄の半券には *Transports Municipals de Barcelona* とある。

これらのカタルーニャ語重視は今までのようなホアン・ミロやアントニオ・ガウディといったよび方からジョアン・ミロ, アントニ・ガウディと変えることを余儀なくさせてくるような気がする。1989年8月11日付の *El País* には次のような見出しの記事が出た。

El estadio olímpico de Montjuïc abre hoy sus puertas al atletismo 32 años después (モンジュイックのオリンピック競技場は32年たって今日スポーツのために門扉を開く)

ここにはかつてのように *Montjuich* ではなくて *Montjuïc* と表記されている。

この1例からも言語現象はその社会の様相をよく伝えてくれると思われる。まだ *Montjuïc* という表記はカスティーリャ語にはないであろう。しかし、有力紙がその表記を採用して使用すれば必ず影響を与えるにちがいない。イスパニア語圏のジャーナリズムにサッチャー首相の名が登場する回数が増えるにしたがって *la primera ministra* という言葉がかなり市民権を得てきたことから想像できるのではないだろうか。